

2014年の業績

著書（英文）

1. Kawano T. Peripheral Neuropathy: Chapter 5: A Current Overview of Diabetic Neuropathy – Mechanisms, Symptoms, Diagnosis, and Treatment. pp. 89-105. (ISBN 978-953-51-1451-2) Edited by Paulo Armada-Da-Silva, In Tech, 2014

著書（日本語）

1. 河野 崇, 横山 正尚. 新戦略に基づく麻酔・周術期医学麻酔科医のための周術期の疼痛管理. 周術期疼痛の有害作用 免疫系への作用. pp 101-109. 中山書店
2. 矢田部智昭, 横山正尚, 花崎和弘 : 敗血症（セプシス）救命治療の最前線（竹末芳生編）12-2 血糖コントロール～人工臓腑～ 259-265, 医薬ジャーナル社, 大阪, 2014
3. 矢田部智昭, 横山正尚. 麻酔科 研修ノート 術前回診と術前管理~注意すべき病歴と身体所見, 必要検査~ 診断と治療社, pp57-61
4. 河野 崇, 横山正尚. 化膿性脊椎炎. 痛み診療キーポイント. 臨床編. G. 治療による合併症. 2014, p252. 文光堂, 東京
5. 河野 崇, 横山正尚. 硬膜穿刺後頭痛. 痛み診療キーポイント. 臨床編. G. 治療による合併症. 2014, p 253. 文光堂, 東京
6. 横山正尚（編集委員）. 新戦略に基づく麻酔・周術期医学麻酔科医のための体液・代謝・体温管理 中山書店
7. 矢田部智昭, 横山正尚. 消化器病診療 第2版（消化器病診療第2版編集委員会編）IV-2 麻酔 366-8, 医学書院, 東京, 2014

英語論文

1. Kawano T, Takahashi T, Kitaoka N, Yokoyama M. Prolonged post-dural puncture headache in a patient during treatment with selective serotonin reuptake inhibitor: a case report and animal

experiment. *J Anesth.* 2014; 28:937-9.

2. Kawano T, Takahashi T, Iwata H, Morikawa A, Imori S, Waki S, Tamura T, Yamazaki F, Eguchi S, Kumagai N, Yokoyama M. Effects of ketoprofen for prevention of postoperative cognitive dysfunction in aged rats. *J Anesth.* 2014;28:932-6.

3. Okabayashi T, Shima Y, Sumiyoshi T, Kozuki A, Tokumaru T, Iiyama T, Sugimoto T, Kobayashi M, Yokoyama M, Hanazaki K. Intensive Versus Intermediate Glucose Control in Surgical Intensive-Care Unit Patients. *Diabetes Care.* 2014; 37:1516-24.

4. Kawano T, Morikawa A, Imori S, Waki S, Tamura T, Yamanaka D, Yamazaki F, Yokoyama M. Preventive effects of multisensory rehabilitation on development of cognitive dysfunction following systemic inflammation in aged rats. *J Anesth.* 2014;28:780-4.

5. Izumi M, Ikeuchi M, Aso K, Sugimura N, Kamimoto Y, Mitani T, Ueta T, Sato T, Yokoyama M, Sugiura T, Tani T. Less deep vein thrombosis due to transcutaneous fibular nerve stimulation in total knee arthroplasty: a randomized controlled trial. *Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc.* 2015;23:3317-23.

6. Hanazaki K, Kitagawa H, Yatabe T, Munekage M, Dabanaka K, Takezaki Y, Tsukamoto Y, Asano T, Kinoshita Y, Namikawa T. Perioperative intensive insulin therapy using an artificial endocrine pancreas with closed-loop glycemic control system: the effects of no hypoglycemia. *Am J Surg.* 2014; 20: 935-41.

7. T Yatabe, K Yamashita, M Yokoyama. Influence of desflurane on postoperative oral intake compared with propofol. *Asia Pac J Clin Nutr.* 2014; 23:408-12.

8. T Yatabe, R Nakamura, N Kumagai, T Iiyama, K Yamashita, M Yokoyama. Administration of recombinant thrombomodulin before progression of disease causing disseminated intravascular coagulation might be better compared with administration after progression of disease. *Journal of Intensive Care* 2014; 2: 49

9. T Tamura, T Yatabe, M Yokoyama, M Nishimura. Current status of studies about optimal composition of the amino acid and protein for ICU patients: systematic review. *Anaesth Intensive Care.* 2014;42:806-7.

1. 河野 崇. 「麻酔は脳にとって"悪"なのか」 術後認知機能障害を考える -臨床・基礎研究からの知見-. 日臨麻会誌. 2014;.34:32-7.
2. 河野 崇. トピックス: 慢性痛関連うつ様行動に対する環境エンリッチメントと多感覚刺激の効果-ラット神経障害性痛モデルを用いた検討- 日本運動器疼痛学会誌 2014; 6: 63-70.
3. 河野 崇, 荒川真有子, 横山 正尚: ロクロニウムによるアナフィラキシーに対するスガマデクス投与後に喉頭痙攣が生じた 1 例. 日臨麻会誌 2014; 34:408-11.
4. 河野 崇, 横山 正尚. 痛みのマネジメント update 基礎知識から緩和ケアまで. VI. 術後痛コントロール. 術後痛コントロールの実際 腹部手術. 日本医師会雑誌第 143 巻特別号 (1), pp. 296-7, 2014
5. 矢田部智昭, 荒川真有子, 横山正尚: 麻酔科医も明日からかかわる周術期栄養療法現状の整理とこれからできること 術後栄養療法に私たち麻酔科医ができること. 日臨麻会誌 2014;34:360-6.

著書 (その他)

1. 横山正尚. 私の臨床教育法: 高知大学の場合 山本五十六の精神で情熱と誠意をもって接するべし LiSA 2014;20:1176-9.
2. 横山正尚. 印象記 日本区域麻酔学会 第 1 回学術集会 臨床麻酔 2014;38:959-60.
3. 壬生季代, 矢田部智昭, 花崎和弘: Blood glucose control using an artificial pancreas reduces the workload of ICU nurses. 人工臓器 2014;43:23-4 (受賞レポート)

国際学会発表

1. R Nakamura, T Yatabe, K Yamashita, M Yokoyama. Comparison between the efficacy of early and late administration of recombinant thrombomodulin in treating disseminated intravascular coagulation. 43rd Critical Care Congress 2014.1.9-13, San Francisco
2. T Yatabe, R Nakamura, K Yamashita, M Yokoyama. Minimally invasive esophagectomy reduces energy expenditure in ventilated postoperative patients. 43rd Critical Care Congress 2014.1.9-13, San Francisco

3. Yatabe T, Nishigaki A, Tamura T, Yamashita K, Yokoyama M. Influence of desflurane on postoperative oral intake compared with propofol. Euroanaesthesia 2014: 2014. 5.31- 6.3 Stockholm
4. T.Takahiko, Y.Tomoaki, Y.Masataka, N.Masaji. Current status of studies in the world about optimal composition of the amino acid and protein for ICU patients: systematic review. European Society of Intensive Care Medicine 27th annual congress: 2014.9.27-10.1 Barcelona
5. Y.Tomoaki, T.Takahiko, Y.Koichi, Y.Masataka. Potential association between lower body mass index and hospital mortality in critically ill Japanese patients. European Society of Intensive Care Medicine 27th annual congress: 2014.9.27-10.1 Barcelona
6. Yamanaka D, Kawano T, Takahashi T, Iwata H, Imori S, Mrokawa A, Waki S, Eguchi S, Yokoyama M. Preoperative Cognitive Intervention Can Prevent the Development of Spatial Memory Impairment After Abdominal Surgery in Aged Rats. ANESTHESIOLOGY™ 2014 annual meeting October 11-15, 2014, New Orleans, LA, USA
7. Hirose K, Kuwajima K, Kawano T. Expression of Postoperative Ecstasy in Anesthetized Patients. ANESTHESIOLOGY™ 2014 annual meeting October 11-15, 2014, New Orleans, LA, USA

国内学会発表

1. 高橋 哲也, 井守 聡子, 森川 彰大, 脇 彩也香, 河野 崇, 横山 正尚. 術後痛管理に対する患者満足度に及ぼす因子. 第 13 回高知いたみの研究会. 2014.1.25. 高知
2. 矢田部智昭 : ショックの 1 例, 第 8 回高知県感染症・ケースカンファレンス 2014.1.25 高知
3. 荒川真有子、矢田部智昭、田村貴彦、五十嵐想、山下幸一、横山正尚. プロタミン投与後にアナフィラキシーショックを呈した一例. 第 41 回日本集中治療医学会学術集会 2014. 2.27 京都
4. 田村貴彦、河野崇、中村龍、山崎史幹、横山正尚. 全身炎症後認知機能障害に及ぼす早期リハビリテーションの効果—高齢ラット炎症モデルを用いて—. 第 41 回日本集中治療医学会学術集会 2014.2.27 京都
5. 中村龍、矢田部智昭、田村貴彦、五十嵐想、荒川真有子、山下幸一、横山正尚. DIC 患者における Recombinant Thrombomodulin の早期投与の有用性に関する検討. 第 41 回日本集

中治療医学会学術集会 2014.2.27 京都

6. 田村貴彦、矢田部智昭、田根なつ紀、横山正尚、西村匡司. ICU 患者におけるアミノ酸・タンパク質の至適投与組成に関する研究の現状—文献検索. 第 41 回日本集中治療医学会学術集会 2014.2.28 京都
7. 矢田部智昭、中村龍、山下幸一、横山正尚. 腹臥位胸腔鏡下食道手術後の安静時カロリーに関する検討. 第 41 回日本集中治療医学会学術集会 2014.2.28 京都
8. 五十嵐想、矢田部智昭、荒川真有子、中村龍、山下幸一、横山正尚. 人工臓器で良好な周術期血糖管理をし得た糖原病患者における肝切除術の 1 例. 第 41 回日本集中治療医学会学術集会 2014.3.1 京都
9. 高橋 哲也, 河野 崇. 神経障害性痛モデルラットにおける脳由来神経栄養因子の脳内変化. 第 7 回 PMRG. 2014. 3. 1, 東京
10. 河野 崇 (ケースシナリオ) 薬物誤投与の経験と文献レビュー. 日本手術看護学会四国地区高知セミナー. 2014.3.15 高知
11. 河野 崇 WHO 手術安全チェックリストの概要. 日本手術看護学会四国地区高知セミナー. 2014.3.15 高知
12. 河野 崇 (ワークショップ) WHO 手術安全チェックリストの実際・効果・シミュレーション・トラブルシューティング. 日本手術看護学会四国地区高知セミナー. 2014.3.15 高知
13. 河野 崇 (ブラッシュアップレクチャー) 周術期アナフィラキシー. 日本手術看護学会四国地区高知セミナー 2014.3.15 高知
14. 河野 崇 (シンポジウム) ATP 感受性 K⁺チャンネルを標的とした有用な疾患治療戦略の発展. 神経 ATP 感受性 K⁺チャンネルを標的とした神経障害性痛治療の可能性. 第 87 回日本薬理学会年会. 2014.3.19-21, 仙台
15. 河野 崇 (若手教育講演) Current pain research necessary and challenging 第 18 回日本神経麻酔・集中治療研究会 2014.4.18-19 沖縄
16. 谷川悠介, 河野 崇, 高橋哲也, 岩田英樹, 横山正尚 ラット海馬におけるミクログリアの加齢変化とイソフルランの影響 第 18 回日本神経麻酔・集中治療研究会 2014.4.18-19 沖縄
17. 高橋哲也, 河野 崇, 岩田英樹, 谷川悠介, 横山正尚 ラット開腹手術モデルにおいて術前認知介入は術後認知機能障害を予防する 第 18 回日本神経麻酔・集中治療研究会

2014.4.18-19 沖縄

18. 河野 崇 (コーヒーブレイクセミナー) 周術期管理の QOR (Quality of Recovery) を考える。「高齢化社会における周術期 “Quality of Recovery (QOR)”」日本区域麻酔学会第 1 回学術集会. 2014.4.25-26. 岡山

19. 岩田英樹, 河野 崇, 田村貴彦, 中村 龍, 横山正尚 (優秀演題セッション) 鎮痛方法の違いが術後認知機能障害に及ぼす影響—高齢ラット術後痛モデルによる検討— 日本区域麻酔学会第 1 回学術集会. 2014.4.25-26. 岡山

20. 河野 崇, 田村貴彦, 山崎史幹, 北岡智子, 山中大樹, 岡崎 想, 荒川真有子, 山下幸一, 横山正尚 選択的セロトニン再取込阻害薬の使用と硬膜穿刺後頭痛の遷延 日本区域麻酔学会第 1 回学術集会. 2014.4.25-26. 岡山

21. 高橋 哲也, 河野 崇, 谷川 悠介, 山中 大樹, 北岡 智子, 横山 正尚 エンドトキシンによる痛覚過敏反応に及ぼす一次知覚神経の役割. 第 24 回中国・四国ペインクリニック学会. 2014.5.10 高松

22. 谷川 悠介, 河野 崇, 高橋 哲也, 山中 大樹, 北岡 智子, 横山 正尚 トラマドール・アセトアミノフェン合剤 (トラムセット ®) による嘔吐に対する患者自身の予測は正確か? 第 24 回中国・四国ペインクリニック学会. 2014.5.10 高松

23. 山中 大樹, 河野 崇, 高橋 哲也, 谷川 悠介, 北岡 智子, 横山 正尚 プロポフォール注入時痛の性質 第 24 回中国・四国ペインクリニック学会. 2014.5.10 高松

24. 河野 崇 (PBLD: コーディネーター) 「手術室での危機管理 - 突然の危機に関しても麻酔科医がコマンダーとなって冷静に対応する」-周術期アナフィラキシー: 求められる迅速な判断と適切な対応を知る- 日本麻酔科学会第 61 回学術集会 2014. 5. 15-17. 横浜

25. 西垣 厚, 河野 崇, 高橋 哲也, 井守 聡子, 山崎 史幹, 横山 正尚. ラット神経障害性痛モデルに対する脳由来神経栄養因子の脳内濃度の変化 -リハビリテーションの影響- 日本麻酔科学会第 61 回学術集会 2014. 5. 15-17. 横浜

26. 井守聡子, 河野 崇, 森川彰大, 脇彩也香, 高橋哲也, 横山正尚. 術後認知機能障害に対するプレガバリンの有効性 -高齢ラットモデルでの検討- 日本麻酔科学会第 61 回学術集会 2014. 5. 15-17. 横浜 **(最優秀演題賞)**

27. 廣瀬佳代, 桑島 謙, 甲籐貴子, 太田宗幸, 鳥海信一, 河野 崇. 術後恍惚 (postoperative ecstasy: POE) 出現における内分泌機構 日本麻酔科学会 第 61 回学術集会 2014. 5. 15-17.

横浜

28. 矢田部 智昭, 横山 正尚 : 早期経腸栄養・経口摂取. 日本麻酔科学会第 61 回学術集会 2014.5.15-17 横浜 (シンポジウム)
29. 立岩 浩規, 矢田部 智昭, 山本 佳子, 山下 幸一, 横山 正尚 : デスフルランとプロポフォールの術後摂食に及ぼす影響. 日本麻酔科学会第 61 回学術集会 2014.5.15-17 横浜
30. 河野 崇, 高橋哲也, 井守聡子, 森川彰大, 脇彩也香, 神長知美, 谷川悠介, 小山 毅, 浦川 愛, 角野貴應, 神元裕子, 北岡智子, 横山正尚. 鎮痛薬内服に伴う嘔吐の予測. 第 14 回高知いたみの研究会小セミナー. 2014. 6. 27. 高知
31. 河野 崇, 高橋哲也, 井守聡子, 森川彰大, 脇彩也香, 神長知美, 谷川悠介, 小山 毅, 浦川 愛, 角野貴應, 神元裕子, 北岡智子, 横山正尚. 鎮痛薬内服に伴う嘔吐の予測. 第 14 回高知いたみの研究会. 2014.6.27. 高知
32. 高橋哲也, 河野崇, 山中大樹, 北岡智子, 横山正尚. 術後痛モデルラットの術後認知機能に及ぼす加齢の影響. 日本ペインクリニック学会第 48 回大会 2014.7.24-26. 東京
33. 田村貴彦, 河野崇, 高橋哲也, 岩田英樹, 井守聡子, 横山正尚. 術後認知機能障害に対する術前身体・認知活動の予防効果- 高齢ラット開腹手術モデルでの検討 - 日本麻酔科学会第 51 回 中四国支部会 学術集会, 2014.9.13 下関 (最優秀演題賞)
34. 矢田部智昭, 横山正尚 : 周術期・集中治療領域における血糖管理と人工臓腑 - 現状と今後の課題 - . 第 52 回日本人工臓腑学会大会 2014.10.17-19 札幌 (シンポジウム)
35. 花崎和弘, 宗景匡哉, 矢田部智昭, 竹崎由佳, 北川博之, 並川努. 人工臓腑と臓腑移植 - 協調か競合か. 第 52 回日本人工臓腑学会大会 2014.10.17-19 札幌 (ワークショップ)
36. 矢田部智昭 : 誤薬防止対策におけるカラーシリンジの役割. 日本臨床麻酔学会第 34 回大会, 2014.11.1-3 東京 (ランチョンセミナー)
37. 矢田部智昭, 高橋友香里, 川西泰広, 田村貴彦, 山下幸一, 横山正尚 : 麻酔薬の違いが術後認知機能に及ぼす影響に関する文献検索とメタ解析. 日本臨床麻酔学会第 34 回大会, 2014.11.1-3 東京
38. 川西泰広, 田村貴彦, 矢田部智昭, 河野崇, 山下幸一, 横山正尚 : 心肺停止の既往のある先天性 QT 延長症候群患児に短時間作用型 β blocker を使用した麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第 34 回大会, 2014.11.1-3 東京
39. 阿部秀宏, 山下幸一, 田村貴彦, 矢田部智昭, 北岡智子, 神元裕子, 井本明伸, 山本佳

- 子, 北村園恵, 島津朱美, 河野崇, 横山正尚: 術前検査で発見された Wilson 病の 1 症例. 日本臨床麻酔学会第 34 回大会, 2014.11.1-3 東京
40. 高橋友香里, 矢田部智昭, 田村貴彦, 山下幸一, 横山正尚: 血漿交換が有効であった抗 aquaporin-4 抗体陽性視神経炎の 1 例. 日本臨床麻酔学会第 34 回大会, 2014.11.1-3 東京
41. 山中大樹, 河野 崇, 岩田英樹, 神長知美, 角野貴應, 神元裕子, 北岡智子, 横山正尚. エンドトキシン血症による痛覚過敏 – Case & Reverse translational research – 日本臨床麻酔学会第 34 回大会.2014.11.1-3, 東京
42. 岩田英樹, 河野 崇, 山中大樹, 神長知美, 角野貴應, 神元裕子, 北岡智子, 横山正尚. トラマドールの副作用発生の予測 – アンケート調査での検討 – 日本臨床麻酔学会第 34 回大会. 2014.11.1-3,東京
43. 角野貴應, 河野 崇, 岩田英樹, 神長知美, 山中大樹, 横山正尚. ミダゾラムの健忘に対する鼻腔内投与の効果 –ラットを用いた検討-日本臨床麻酔学会第 34 回大会. 2014.11.1-3, 東京
44. Kaminaga S, Kawano T, Yokoyama M. Effective management of postoperativeserotonin syndrome with dexmedetomidine: a case report and animal experiment. 日中麻酔討論会.2014.11.1, 東京 (**最優秀賞: 新井達潤賞**)
45. 河野 崇, 井守聡子, 森川彰大, 脇彩也香, 神長知美, 谷川悠介, 小山 毅, 浦川 愛, 角野貴應, 神元裕子, 北岡智子, 横山正尚. トラマドール・アセトアミノフェン合剤の使用によりセロトニン症候群を発症した精神疾患患者の 1 症例. 第 15 回高知いたみの研究会. 2014.11.28, 高知
46. 山中大樹, 河野 崇, 横山正尚. セロトニン症候群の動物モデルラットに対するデクスメドミジンの効果 – ミダゾラムとの比較 –. 第 21 回日本静脈麻酔学会. 2014.11.29. 高松

国内(その他)

1. 矢田部智昭: 人工呼吸中の栄養管理. 第 12 回徳島人工呼吸セミナー 2014.3.15 徳島
2. 田村貴彦. 先天性 QT 延長症候群患児にランジオロールを使用した麻酔経験. 岡山循環管理セミナー. 2014.2.1 岡山
3. 矢田部智昭: 血液ガス・電解質の解釈の仕方. Kochiresi summer camp 2014, 2014.9.20 高

知

4. 矢田部智昭：急性期における血糖管理. 第 32 回高知糖尿病チーム医療研修会, 2014.11.9
高知（講演）
5. 矢田部智昭：周術期の血糖管理と栄養. 第 5 回麻酔周術期医学講演会, 2014.11.14 京都
（特別講演）